

# C アユ天然種苗調査

## I 調査目的

県内河川放流用稚魚の安定的自給見通しを究明するため、海面及び河川における天然自然種苗の現状を把握する。

## II 調査内容

1. 調査期間 昭和49年4月～同年6月

2. 調査場所 鯉ヶ沢近海  
高瀬川

3. 調査員

淡水養殖部長 長峰良典

技師 原口健二

4. 調査項目

(1) 資源量の推定

(2) 試験水槽による淡水馴致の追試

5. 調査方法

(1) 資源量の推定

深浦から鯉ヶ沢に至る日本海側では数ヶ所での観察およびびき網によった。高瀬川においては竇建網への入網状況から推定した。

(2) 淡水馴致の追試

鯉ヶ沢港内において採捕した稚アユを水試内に持ち込み淡水馴致を行った。

## III 調査結果

1. 資源量の推定

(1) 鯉ヶ沢近海における稚アユの出現状況および採捕について

沿岸域における海産稚アユの出現時期は48年より遅くその密度も極めて薄かった。第1表に示したとおりであった。

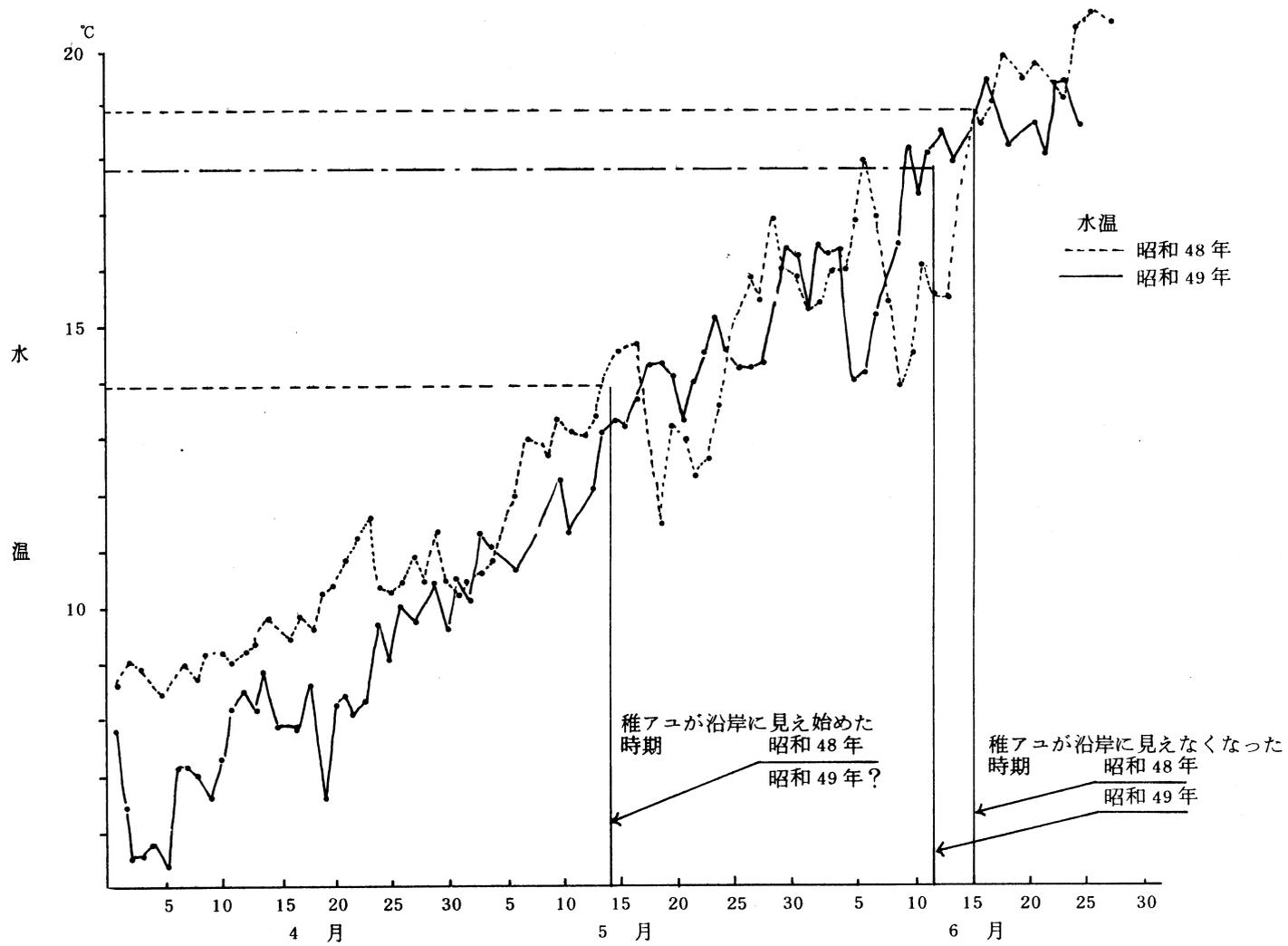
第1表 日本海地先における稚アユの観察結果

観察月日	天候	水温℃	観察場所	観察結果
昭49.6.6	c	15.2	中村川口	稚アユ見えず
6.6	c	15.4	中村川(鉄橋下)	稚アユ見えず
6.6	c	15.1	中村川(堰堤下)	稚アユ見えず
6.13	bc	18.4	岩崎漁港内	稚アユ見えず
6.13	bc	13.9	岩崎村大峰川口	稚アユ見えず
6.13	bc	21.6	深浦漁港内	稚アユ200～300尾を確認
6.13	bc	20.4	追良瀬川口	稚アユ見えず
6.13	bc	20.5	轟木漁港	稚アユ見えず
6.13	bc	19.4	田野沢漁港	稚アユ約20尾を確認
6.13	bc		北金ヶ沢漁港	稚アユ見えず

4月～6月の鯨ヶ沢地先水温は第1図に示したが48年に比べ低水温に経過した。  
 48年には沿岸水温が13°～14℃になると同海域に稚アユが出現したが、本年は約10日遅れても稚アユの出現は認められず、6月中旬（前年では稚アユが沿岸域から姿を消した時期）に数個所で少数みられたのみであった。また地びき網による採捕は第2表に示したとおりであった。

第2表 昭和49年度海産稚アユ採捕一覧表（鯨ヶ沢）

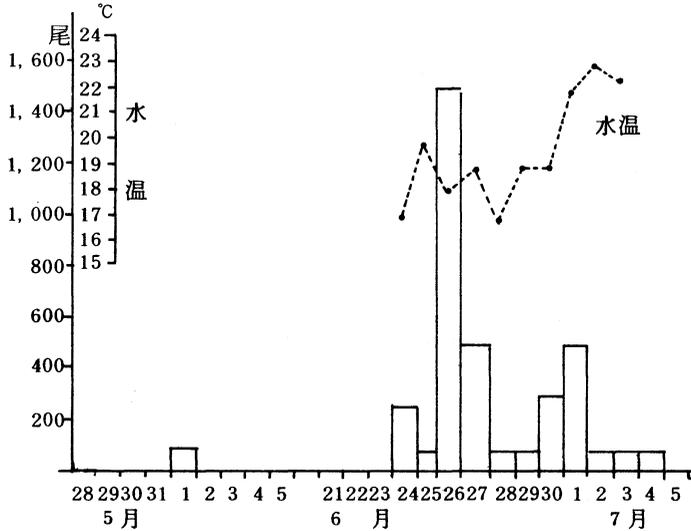
採捕年月日	天 候	気 温 ℃	水 温 ℃	漁 具	採 捕 場 所	採 捕 尾 数
昭49.6.10	b c	22.0	20.9	地びき網	鯨ヶ沢港内	0尾
6.10	c	21.8	20.5	"	"	1
6.10	c	21.8	20.5	"	"	5
6.12	b c	21.0	18.4	"	中村入口	7
6.12	"	21.0	18.4	"	"	66
6.12	"	"	"	"	"	65
6.12	"	"	"	"	"	40
6.12	"	"	"	"	"	32
計						216尾



第1図 日本海地先 (鯉ヶ沢) 水温と稚アユ出現の時期

(2) 高瀬川における稚アユ溯上について

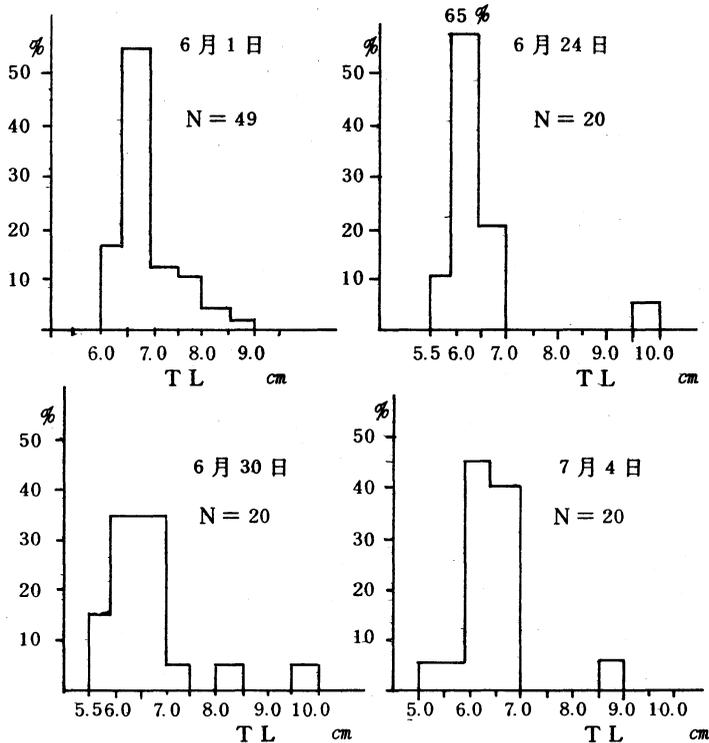
六ヶ所村平沼地先の高瀬川（第4図参照）において地元漁業者の簀立て網を借用し稚アユの入網状況を調べた結果は第2図に示したように、6月下旬（水温17°～20°C）においても約5,000尾の入網があった。5月下旬から6月中旬までの詳細な調査結果はないが、6月下旬における高瀬川の稚アユ溯上量は約3万尾と推定される。（網設置の状況、川幅、水深、日別入網尾数等により）



第2図 高瀬川における稚アユ入網状況

また入網した稚アユの全長を時期別にみたが大差はなく、6.0～7.0 mのものが多かった。

(第3図)



第3図 入網した稚アユの全長組成

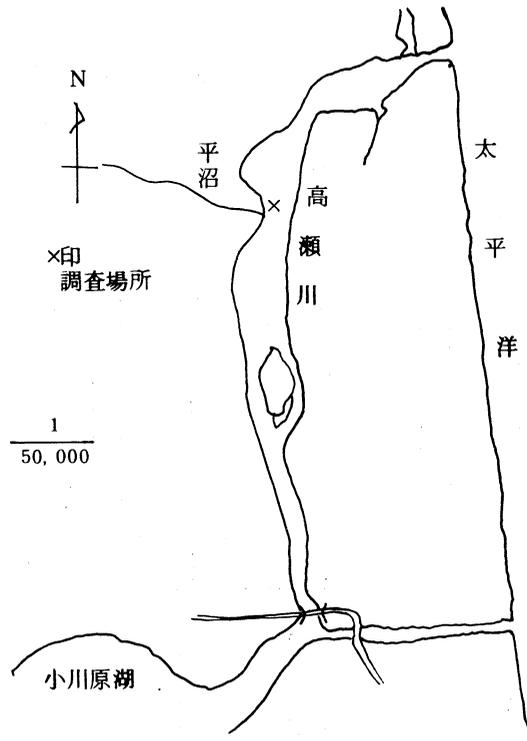
2. 淡水馴致の追試について

48年に実施した淡水馴致試験の追試と歩留り向上を検討する予定であったが、前述したように鯨ヶ沢近海で稚アユを採捕できず十分な検討を加えるには至らなかった。(第3表)

第3表 淡水馴致試験結果

馴致槽収客状況			馴致成績			
年月日	尾数	比重(水温)	馴致終了年月日	死亡尾数	生残尾数	馴致歩数
49. 6. 10	6尾	2.5 (23.2)	49. 6. 15	2尾	4尾	67%
6. 12	141	2.6 (23.6)	49. 6. 15	33	108	77

'74. 7. 4 現在飼育尾数 112尾



第4図 高瀬川における調査場所

IV 調査の成果および今後の課題

従来から海産稚アユの資源量は年によって大きな変動があると言われていたが、鯨ヶ沢近海の資源量は極端に少なかった。また高瀬川において、一定程度の資源量がある事は判明したが、今後は溯上時期の把握および大量採捕の方法を確立する事が急務である。